

## 大腸菌由来グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ、組換え品

Cat. No. DIA-286

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** グリセロール 3-リン酸とジヒドロキシアセトンリン酸の相互交換を触媒する組換え酸化還元酵素。この製品の実証された診断品質に依存してください。

**用途** グリセロール-3-リン酸オキシダーゼを、グリセロールキナーゼおよびリポ蛋白質リパーゼと共に、トリグリセリドの測定のための診断テストに使用してください。

**別名** グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; sn-グリセロール-3-リン酸: 酸素 2-オキシドレダクターゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; グリセロール-1-リン酸オキシダーゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; L-アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; アルファ-グリセロホスフェートオキシダーゼ; L-アルファ-グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; GPO

### 製品情報

**由来** 大腸菌

**外形** 塊がかった黄色の凍結乾燥物

**CAS登録番号** 9046-28-0

**分子量** 75 kD (SDS-PAGE); 74 kD (gel filtration, Sephadex G 150)

**活性** >90 U/mg リオフィライズド (+37°C)

**混入物** コレステロールオキシダーゼ: <0.001 乳酸オキシダーゼ: <0.002 尿酸オキシダーゼ: <0.001

**等電点** ~4.2

**pH安定性** 6.5-8.5

**最適pH** 8.0-8.5

**ミカエリス定数** K-リン酸緩衝液、0.1 mol/l; pH 7.5:  $1.36 \times 10^{-2}$  mol/l (o-ジアニジジンアッセイ) トリス緩衝液、0.1 mol/l; pH 7.6:  $2.90 \times 10^{-3}$  mol/l (o-ジアニジジンアッセイ) トリス緩衝液、0.1 mol/l; pH 8.1:  $1.40 \times 10^{-3}$  mol/l (PAPアッセイ)

**特異性** グリセロールリン酸オキシダーゼはL- $\alpha$ -グリセロールリン酸にのみ非常に特異的に反応します。

**阻害剤** Ag、Hg塩およびSDS

### 保管・発送情報

**安定性** +2°Cから+8°Cの範囲内で12ヶ月間の仕入れ範囲内。乾燥した場所に保管してください。